

いんさい

No.196

2021.5.15

議会だより



ワクワクドキドキ 新1年生

(木刈小学校)



P 2～ 令和3年度
当初予算に注目
予算審査常任委員会

P 5 補正予算の審査
予算審査常任委員会

P 6 3月定例会
質問者一覧表

P 7～ 一般質問
会派代表質問6人
個人質問10人

P 18～ 各常任委員会の審査
建設経済常任委員会
総務企画常任委員会
文教福祉常任委員会

P 21 請願・陳情・討論
全会一致議案一覧

P 22 議案と審議結果一覧
臨時会

P 23 議員出席簿公開
編集後記

P 24 市民の声
次回定例会のお知らせ

自然環境と生活環境を守るために



- ・ふれあいバスの運行、路線バスの運行支援 1億7,345万円
- ・道路や橋梁の維持・整備 17億5,247万円
- ・合併処理浄化槽、省エネ設備整備の推進、ごみの再資源化
里山の環境を維持・保全 1億7,188万円



市民サービスを強化

- ・キャッシュレス決済の導入 / RPA[※]の導入
情報システムの安定稼働とネットワークセキュリティの強化 2億1,756万円
 - ・千葉ニュータウン中央駅圏複合施設(U R跡地)整備
本笠支所、印旛支所等の施設・設備強化 14億2,633万円
 - ・市役所窓口事務の充実・総合化 1億1,498万円
- ※ロボティック・プロセス・オートメーション…これまで人間が行ってきた定型
的な作業を、ソフトウェアのロボットにより自動化するもの。

予算の審査 予算審査常任委員会

市民サービスを強化
(仮称)千葉ニュータウン中央駅圏複合施設整備事業の今年度のスケジュールはどうなっているのか。
事業者の公募、選定を行い、令和4年度から施設設計、建設を行う計画で、7年4月の供用開始を目指す。

コンビニ収納事務のキャ
令和3年度当初予算は、3月1日から5日までの5日間にわたり予算審査常任委員会
で慎重に審査されました。

防災水槽の整備はどうなっているか。
舗装工事は草深で1カ所、有蓋工事は平賀で1カ所、漏水補修工事は多々羅田と平賀で2カ所、撤去工事は平賀、宗甫、松虫で計4カ所を予定している。

避難行動要支援者情報管理システムとはどのようなものか。
これまででは職員が名簿をエクセルで作成し印刷して対応していたが、避難行動要支援者の位置情報を地図データで提供することが可能となる。安否確認や避難支援の迅速化が図られる。



大災害に備えて

- ・防災無線の更新、災害情報伝達多様化
- ・避難所のコロナ対策
- ・地域防災計画等の見直し、国土強靱化地域計画の策定
- ・避難行動要支援者名簿の作成とシステム運用 2億2,203万円



令和3年度 当初予算に注目

～新しい将来都市像「住みよさ実感都市」
にむけ新年度の主要事業～



- ・子育て支援、児童手当、保育環境の充実 / 子ども医療費の助成、乳幼児健診の充実 81億1,612万円
- ・学校施設・学習環境の整備・充実 / 給食センターの安定運営、食育の推進 27億2,945万円

自然環境と生活環境を守るために
ふれあいバスのバス停にベンチを設置する計画は。
小林駅、本笠支所、船穂中学校バス停にベンチ設置を予定している。計画的に進めていく。

合併処理浄化槽設置費補助金が増額されているが、状況はどうなのか。
令和2年度は10月上旬で予算額上限に達してしまっ
た。実績をふまえ増額した。

高齢者の安全運転支援装置補助金が300万円減額されている。なぜか。
令和2年度の実績が当初見込みを下回ったため、実績をふまえ減額した。障害物検知機能付の装置が50件、障害

未来ある子どもたちのために
物検知機能の無い装置は百件計上した。

学童クラブの待機児童はどのような状況か。解消に向けて何をするか。
4月申込み時点で32名が待機となっている。牧の原小第二学童クラブの設計予算を計上している。

出産育児支援事業で新たに拡充される事業を伺う。
新生児の聴覚スクリーニング検査、産後2週間と、産後1か月の産婦健診を新たに開始する。

小・中学校の老朽箇所対応工事がそれぞれ計上されているが、当初予算で対応できない工事はあるのか。
小規模な工事は対応できている。大規模な工事が必要となったときは補正予算で対応する。

通学路の安全対策は。
牧の原小の通学路の市道25-1054号線に歩道を整備する測量、設計を行う。また、千葉ニュータウン中央駅周辺

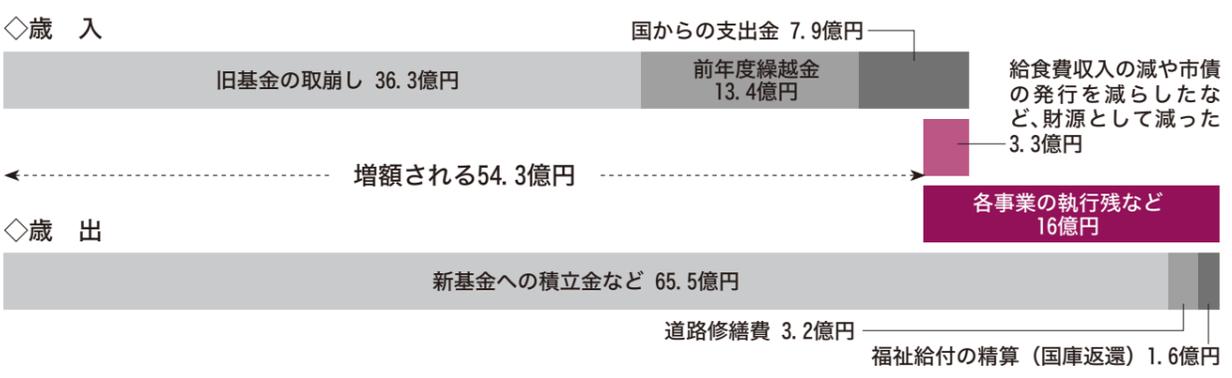
予算審査常任委員会 補正予算

今定例会には、市長専決の承認議案1件を含む令和2年度の補正予算が5件と、令和3年度一般会計補正予算1件が提出され、令和2年度分は2月26日に、令和3年度分は当初予算審査が終了後、引き続き審査されました。

令和2年度補正予算

計画的な公共施設の整備改修費として基金を整理～一般会計(第9号)の概要～

市の予算は、財源(歳入)と各事業にあてる費用(歳出)が同額になるよう組まれます。補正予算第9号は歳入歳出それぞれ54.3億円が増額されました。



【委員会での主な質疑応答】

- Q** 新たに作られる公共施設整備基金に50億円が積み立てられるが、金額の根拠を伺う。
A 庁舎等整備基金、保健福祉基金から約15億円、教育施設整備基金から約29億円、一般財源から約6億円を入れる。公共施設適正配置アクションプランでの5年間の事業費を見込んだ。
- Q** 公用車管理事業が減額されているが、どのような内容か。
A 公用車の購入にあたって任意保険料を入札した差金である。
- Q** 生活保護費が約5千万円増額されているがどのような内容か。
A 令和元年度の生活扶助費及び医療扶助費の国庫負担金を返還する。見込みよりも少なかった。
- Q** 道路維持費の増額はどのような内容か。
A 令和3年度に計画していた舗装修繕工事8路線分が前倒しで交付される見込みとなったので増額し繰り越す。

- 【国民健康保険】**
Q 高額療養費が増額されているがなぜか。
A 前議会でも増額したがさらに給付が増える見込みとなった。
- 【介護保険】**
Q 調整交付金が増額になっているがどのような内容か。
A 新型コロナの影響で保険料を減免した場合の財源が交付される。
- 【後期高齢者医療】**
Q 補正時点での対象数と全人口での割合を伺う。
A 9,839名で、人口の約9%である。

令和3年度補正予算

新型コロナワクチンの接種体制づくり

- Q** 新型コロナウィルス対策事業で7億円の増額だが、内容と積算の根拠を伺う。
A ワクチン接種の体制づくりと接種費用で、不確定な要素が多いが、16歳以上人口8万8,000人に印西市民の医療従事者3,200人を加え、国庫負担金の基本単価2,070円2回分で積算している。

年齢を重ねても障がいがあっても



・高齢者の在宅福祉と介護予防の充実 / 障がい者自立支援の充実 / 生活困窮者自立支援の充実 3億4,405万円



・シティプロモーション、観光の振興 / 中小企業の支援 環境保全型農業の支援など 2億5,624万円

- 【一般会計】**
Q 高齢者を重ねても障がいがあっても、自転車走行空間の路面標示工事を行う。
A 高齢者重ねても障がいがあっても、路面標示工事を行う。
- 【一般会計】**
Q 高齢者重ねても障がいがあっても、高年齢者在宅福祉事業の増額は新規事業か。
A 旧永治小の跡地を高年齢者就労支援センターとして活用する工事を行う。また、実績を踏まえふれあいバスの無料パスを増額している。
- 【一般会計】**
Q 活力あふれるまちに、にぎわい広場整備とは。
A 日本デキシー跡地に整備する。令和3年度に設計、5年度中の供用をめざす。
- 【一般会計】**
Q 観光振興費が増額されているが内容を伺う。
A 元永治小のプール跡地を、印西八景である大六天の駐車場として整備する。
- 【特別会計、公営企業会計】**
【国民健康保険特別会計】
Q 加入世帯数と徴収率の見込み、保険料が軽減される世帯数の見込みを伺う。
A 約1万2千世帯が加入する。軽減対象世帯は約6千4百世帯と見込む。徴収率は90%で見込んでいます。
- 【特別会計】**
【下水道事業会計】
Q 予定の工事内容を伺う。
A 汚水では岩戸地区公共下水道整備工事、雨水ではデキシー跡地わきと小林地区雨水排水整備工事、木下中継ポンプ場設備の更新工事を予定している。
- 【特別会計】**
【後期高齢者医療特別会計】
Q 認知症初期集中支援チームの状況はどうか。
A 認知症の方を医療につなぐ、安心して地域に戻っていただく事業で、活用が増えているので増額している。
- 【特別会計】**
【後期高齢者医療特別会計】
Q 印西市は療養給付費が高いと聞くが状況はどうか。
A 1人当たり約92万円で、県内2位と高い水準である。後期高齢者となる前からの健康増進に努めたい。
- 【特別会計】**
【水道事業会計】
Q 予定の工事内容を伺う。
A 木下橋の更新工事とクリンセンター次期施設整備に向け吉田地区の配水管布設工事がある。

我が市政を問う

3月定例会

3月定例会は、2月17日から3月19日までの31日間、開催されました。
市長提出案件は承認1件、議案25件、同意12件、委員会提出議案は発委
案1件で、それぞれ慎重な審議が行われました。
審議結果は、21・22ページに掲載しています。

問 新型コロナ対策としての予算は

答 補正予算で約7億円計上した

「新政」軍司 俊紀 議員



ワクチン接種の様子

質問1 新型コロナウイルス対策について、令和3年度の当初予算では対策費としていくら計上されているのか。
市長 市の事業を実施するにあたり衛生用品や、避難所感染症対策用具など、約6千万円を計上し、また、令和3年度補正予算として新型コロナウイルスワクチン接種事業では、約7億円を計上している。
再質問 市の独自事業として

のと要望があるが、市ではどのように考えるか。
健康子ども部長 国は高齢者施設の従事者等の検査を徹底するため、高齢者施設の従事者等への検査の集中的実施計画を策定し、県からは2月12日付けで、関係施設に対し通知した。
質問2 介護施設の運営について、第8期印西市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画

行ったPCR検査の結果をどのように評価しているのか。
答弁 対象者の半数以上の上申し込みがあり、高齢者の不安解消に繋がったと考えている。市では引き続き感染症対策を徹底するよう市の広報等を通じて働きかけていきたい。
再質問 介護施設から職員に対しPCR検査の実施をお願いしたい。
市長 特別養護老人ホーム連絡会、通所介護事業所連絡会、訪問看護事業所交流会を定期的に開催し、情報共有や研修を実施することで連携強化を図っている。
再質問 高齢化が進む中で、どのように人手を確保するのか。市が介護職員宿舎借り上げ支援事業補助金等を行うことはできないか。
福祉部長 他市では法人等の運営上の負担を軽減するため補助事業を実施している例もある。市としての支援策を検討していきたい。
再質問 介護職員の人材確保のため、訓練施設を作ることについて、どのように考えているか。
答弁 人材の確保に結びつくような事業を検討して参りたい。

一般質問

令和3年第1回定例会では、2月18日から3日間、16人の議員による会派代表質問および個人質問が行われました。
新型コロナウイルスの感染拡大防止対策の観点から、質問時間を短縮して行いましたが、市政全般に対して活発な議論が展開されました。
ここではその一部を掲載いたします。
この掲載記事は、各議員本人が作成したものです。

《一般質問とは》
議員が市政の方針や考え方を市長などに聞くものです。

会派代表質問

1. 新政 (軍司 俊紀) P7
2. 公明党 (浅沼 美弥子) P8
3. 日本共産党 (山田 喜代子) P9
4. 至誠 (稲葉 健) P10
5. 創進 (櫻井 正夫) P11
6. 響(ひびき) (金丸 和史) P12

個人質問

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 松本 有利子 P13 | 6. 藤江 研一 P15 |
| 2. 岩崎 成子 P13 | 7. 海老原 作一 P16 |
| 3. 伊藤 真一 P14 | 8. 近藤 瑞枝 P16 |
| 4. 松尾 榮子 P14 | 9. 米井 重行 P17 |
| 5. 小川 利彦 P15 | 10. 増田 葉子 P17 |



問 印西市DX推進計画策定は

答 必要に応じ策定に向け検討

「公明党」 浅沼 美弥子 議員

質問1 国は「自治体デジタル・トランスフォーメーション(DX※1)推進計画を発表した。自治体を取り組む具体的事項・内容がまとめられている。これを踏まえた令和3年度予算、今後の印西市DX推進計画策定の考えを伺う。

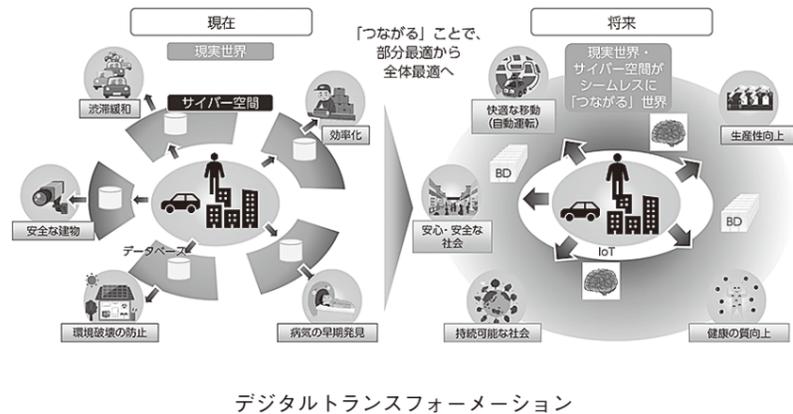
市長 マイナンバーカードの普及促進や行政手続きのオンライン化に係る経費を計上した。DX推進計画については必要に応じ策定に向け検討する。

質問2 脱炭素社会の構築、地球温暖化対策について伺う。①CO2ゼロへの対応と

して地球温暖化防止計画の見直し予定は。②環境モデル都市参加等今後の取り組みは。③ZEH(ゼッチ※2) ネットゼロエネルギーハウスの推進は。

市長 ①2022年度に見直し、新たな庁内エコプランを策定する。②環境モデル都市のような温室効果ガスの大幅削減の取り組みは、現在策定中の第3次印西市環境基本計画内に盛り込みたい。③ZEH住宅には国から補助金の交付がある。地球温暖化防止や省エネルギー対策の一つとして市でも促進したい。

質問3 生活を支えるサービ



ターへの年間の相談件数は何件か。

環境経済部長 令和元年度は524件である。

再質問 センター相談員は一人体制(月曜のみ2人)であるため市民からの相談を受けきれず、県への相談が140件となっている。年間260万円の追加で二人体制が可能だ。二人体制にする考えはないか。

答弁 今後とも検討していく。なお、「消費者生活安全確保地域協議会」の設置について、福祉部門及び安全部門の関係課とともに検討を進め、更に充実していく。

再質問 市長は消費者行政に関する宣言をされている。消費者行政についての思いは。

市長 センターが身近な相談窓口として相談業務体制の強化に努めるとともに、市民の皆様が安全に安心して暮らせ

入として令和3年度の拡充事業は。

市長 産後ケア事業では助産師による自宅訪問型の実施を、出産育児支援事業では新生児聴覚スクリーニング検査及び産後健康診査を拡充する。

※1 日本の行政サービスにおけるICT(情報通信技術)活用の遅れがコロナ禍により浮き彫りとなった。例えば、手書きの文書を早く届けるために、郵便からファックス、メールにする等、これまでの単なる手段の改善ではなく、「文書を送ること自体」を不要にするなど、人や社会のニーズを基に、データやICTを活用し、組織や業務を包括的、抜本的に変化させること

※2 断熱性と省エネ性、太陽光などにより年間の住宅のエネルギー削減量にエネルギー生産量を加えたものと、消費エネルギー量の収支ゼロを目指した住宅

るよう充実に取り組んでいく。

質問2 非核平和都市宣言を行っている市として、今後の平和事業の展開をどのように考えているのか伺う。

市長 これまで以上に市民の皆様が平和の尊さを実感していただけるよう努めていく。

再質問 具体的な取り組みはどう考えているのか。

総務部長 戦争体験者の協力をいただき新たな事業を行う。

質問3 コロナウイルスから命と生業を守ることにについて、感染防止と経済再生活動を両立させる最大の力ギは検査及び医療機関体制の抜本的充実である。市としての対応は。

市長 市独自に高齢者等へのPCR検査、中小企業等緊急支援給付金、いんぎい応援クーポンを実施。今後とも市内経済状況及び、国県の動向に注視しながら対応していきたいと考えている。

問 センター相談員を二人体制に

答 消費生活センターの充実に努める

「日本共産党」 山田 喜代子 議員



消費生活センター(附属棟2階)

質問1 消費生活センターは、消費者安全法及び消費者基本法によって法的に設置と業務の基本が定められている。そしてその身分や待遇についても近年勧告などが相次いでいる。「困った時はすぐ相談を」とセンターは謳っている。市民の困り事に対してセンターは十分な体制となっているだろうか。庁舎2階にあるセン

ターへの年間の相談件数は何件か。

センターは謳っている。市民の困り事に対してセンターは十分な体制となっているだろうか。庁舎2階にあるセン



議会だよりを「マチイロ」で!



会議録がインターネットで閲覧できます。



問 ワクチン接種の準備体制は

答 健康増進課内に対策室を設置

「至誠」 稲葉 健議員

質問1 新型コロナウイルスワクチンの接種について、市の準備体制を伺う。

市長 国の指示を踏まえ、健康増進課内に設置した「新型コロナウイルス感染症対策室」において、接種券の通知発送およびコールセンターの立ち上げなど、接種に向けて準備を進めている。

再質問 市のホームページに、新たに新型コロナウイルスワクチン接種についてのお知らせが掲載された。ワクチン接種対象者についての接種順位等が詳しく掲載されている。しかし、当然ながら、現

時点では接種の時期や接種場所等の項目は未決定のため掲載されていない。決定後には、随時速やかな掲載を求める。では、現時点でのスケジュールについて伺う。

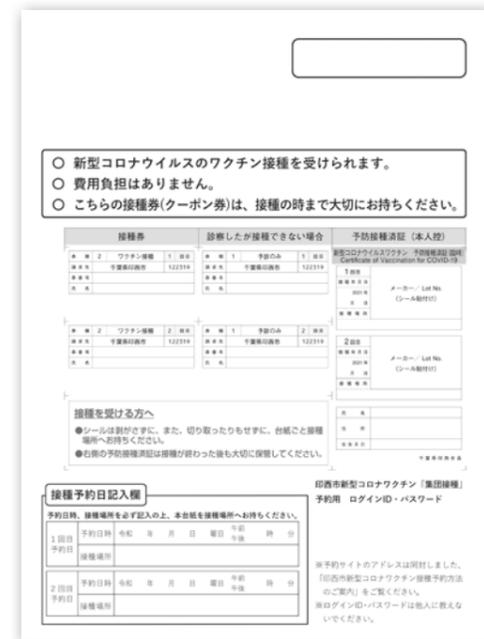
健康子ども部長 医療従事者等への接種が開始された後、65歳以上の高齢者の方への接種が開始される。市は現在、高齢者の方へ接種券の個別通知の準備を進めている。ワクチン接種開始は、令和3年4月1日以降になるものと認識している。

質問2 市は、平成16年に「印西市都市マスタープラン」を

策定、平成25年3月に平成32年度までの策定を計画した。開発は順調のようだが、その反面、一部の小中学校の大規模化、保育園の不足等のさまざまな課題が出てきている。

市内の新規住宅開発について、庁内ではどのように連携をとっているのか。

都市建設部長 新規住宅開発にあたっては、



ワクチン接種券サンプル

開発許可の申請前に、開発事業者が印西市開発事業指導要綱に基づき開発指導課に「事前協議書」を提出する。道路、公園、排水、教育施設、保育施設等、庁内関係部署と事業内容についての協議を行っている。
教育長 必要な情報を共有し、新規住宅開発の状況を注視しながら児童生徒数の推計を行っている。保育園等の受け皿不足が懸念されるなか、転入希望者には正確に情報提供している。

をとらえて県に要望していきたい。

質問2 師戸城址内に展望台を建設してはどうかと昨年度提案したが、その後の県との協議の経過はどうか。

環境経済部長 印旛沼公園内に展望台を建設する提案については、他市の事例などの情報を収集し、展望台の設置場所や構造、形状の調査研究を続けている。印旛沼公園の素晴らしい眺望の魅力をさらに引き出すようにしていきたい。

質問3 船戸大橋が完成し、歩道が龍ヶ谷橋の歩道につながる。龍ヶ谷橋の先の土手道から師戸川へ自転車用の橋梁を計画していないか。

都市建設部長 計画はない。
再質問 龍ヶ谷橋と師戸橋の間は、師戸川に沿って歩道を整備するのは困難と思われる。



印旛沼のすばらしい眺望

質問1 印旛沼を周回できる自転車道について、平成29年、30年に質問している。現在は自転車道がブームで機運が高まっている。この機会に整備してほしいが、その後の進捗はどうか。

都市建設部長 西印旛沼を一周できる自転車道は、今のところ進捗はない。引き続き関係する会議の場などで、機会

対岸の土手道が舗装されることで、歩行者等は安心して通行でき、印旛沼公園へアクセスしやすくなる。以前にも質問したが検討されたのか。

答弁 提案の箇所は県が管理する師戸川の堤防部分であるので、引き続き千葉県に相談していきたい。
質問4 師戸の市有地活用の方角性について伺う。

環境経済部長 令和3年1月15日までサウンディング型市場調査の参加を募集し、4事業者から応募があった。その内容は、観光農園、体験農園、直売施設などであった。

再質問 地元では直売場や軽食の飲食店の要望があるが、どうか。
答弁 要望は検討していきたい。今後は、調査の結果を踏まえ、民間事業者により事業化が見込めると判断された場合には、公募型プロポーザルに進みたい。

問 印旛沼公園周辺の諸問題の進捗は

答 情報収集と調査研究を続けたい

「創進」 櫻井 正夫 議員



お知らせ

請願・陳情書の提出ができます。詳細は議会事務局まで。

市役所1階行政資料コーナー、市議会ホームページで政務活動費収支報告書が閲覧できます。



お知らせ

問 新型コロナウイルスワクチンの接種方法は

答 集団又は個別接種を考えている

「響(ひびき)」金丸和史議員

質問1 新型コロナウイルス感染症対策室の体制はどうなっているか。

健康子ども部長 令和3年1月18日に、健康増進課内に7名体制にて設置した。

再質問 万が一の時のため、応援体制は考えているのか。

答弁 全庁的な応援体制を考えており、協力を依頼している。

再質問 高齢者施設等の従事者については、他市等でクラスターが発生している。高齢者施設の従事者の接種順位を上げて医療従事者と同順位とすることを、印西市方式とし

て行えないか。

答弁 特例として、一定要件を満たす施設は入所者と同時期で行うことができるかとされており、施設側と協議を進めていきたい。

再質問 個別接種場所はどこを考えているか。

答弁 できるだけ多くの医療機関で実施できるように、現在調整している。

再質問 補正予算では牧の原モアが接種場所とされたが、イオンは全国的に協力すると表明している。千葉ニュータウン中央駅圏ではイオン千葉ニュータウン店を接種会場と

してはどうか。

答弁 協力の申し出はすでに受けている。会場を増設する際には、場所を借りることを視野に入れている。

質問2 「印西市自転車の安全・安心利用に関する条例」に関して、

現在の保険加入状況は把握しているか。

市長 千葉県における加入状況ではあるが、令和元年10

月の調査により、51・7%とのことである。

再質問 保険の加入について、他の自治体は義務化する動きが多くみられるが、印西市も義務化する考えはないのか。

答弁 千葉市が4月から義務化するため、千葉市や千葉県の動向を注視していきたい。

再質問 隣の白井市との連携については、どう考えているか。

答弁 市内を通過する方々に条例が適用されるため、連携して周知活動を行っている。



新型コロナワクチン接種予約票

個人質問

問 子育て支援のオンライン説明会を

答 委託事業者と協議を図っていく

松本有利子議員

質問1 子育てヘルプサービスとファミリーサポートセンター事業の新型コロナウイルス感染症対策はどうか。

健康子ども部長 サービスを委託している事業所等に対し、感染症予防対策を徹底するよう、具体例を明示し依頼している。利用家庭についても健康状態を確認したうえでの利用をお願いしている。

再質問 ファミリーサポートセンター事業のオンライン説明会を開催すれば感染対策になり、説明会に行く余裕がな



助け合って子育てを

い保護者が事業内容を知りきつかけになる有効な手段と考えるが、市の考えはどうか。

答弁 これまで実施してきた入会説明会に加え、オンラインによる説明会の実施に向け、委託事業者と協議を図り、より一層の新型コロナウイルス感染症予防対策に努める。

質問2 子育てヘルプサービスは、保育園休園に伴い自宅保育をしながらのテレワークをする世帯や、共働きで家事が行き届かない世帯も利用できるか。

健康子ども部長 一時的に家事や育児をすることが困難という理由から、当該事業を利用された実績は2世帯ある。

再質問 その利用方法の認知度は低い。具体的利用例を周知できないか。

答弁 利用案内用チラシ等で具体的な利用例等を掲載して、周知を図る。

個人質問

問 市道山田・平賀線 工事の完成は

答 今年の8月頃を目指している

岩崎成子議員

質問1 市道山田・平賀線の舗装整備改良事業の進捗状況はどうなっているか。

市長 総延長約4730mのうち、舗装改良済み延長が4140mとなり、約88%が完了した。残る区間は、順天堂大学入り口交差点付近から、酒々井町方面の中平橋まで約590mである。国からの交付金の確保等による事務手続きにより、令和3年5月頃の完成を目指している。平成29年度より事業を行ってきたが、これで全ての区間の改良が完了する。

質問2 大雨等で冠水する中平橋付近の対策は。

都市建設部長 舗装改良工事に合わせて、道路の嵩上げを予定している。

再質問 嵩上げ工事の具体的な内容は。

答弁 中平橋から印西市側の



市道山田・平賀線 (中平橋付近)

約200mの区間において実施するもので、低い部分では現況より30cm程度高くするものである。

質問3 平賀学園台内のバス通りである主要幹線道路、市道油作・仲ノ台線の舗装整備の計画は。

都市建設部長 市道山田・平賀線とのT字路交差点より、市道角崎前・勝負線とのT字路交差点までの約900mの区間において、令和3年度に舗装修繕工事を予定している。



問 福祉タクシー利用条件の拡大を

答 今のところ見直す考えはない

伊藤真一議員

質問1 現在は要介護の方でなければ福祉タクシーを利用できないが、高齢で自立の方や要支援の方でも、足腰のトラブルで動けなくなってしまう方もいるので、利用条件を緩和すべきではないか。

市長 「高齢者ふれあいバス無料カード」を交付し、外出時の交通手段として使っている。ただ、利用条件の緩和と同等の効果が得られるものと考えている。

再質問 バス停まで遠い地域の高齢者や、要介護認定とな



福祉タクシー利用の様子

っていない方などから、利用条件の緩和を求める声が多くある現状を考えると、あまりにも冷たすぎる市政ではないか。必要な人には、条件次第で利用できるようにするべきではないか。

福祉部長 利用制度の観点から、利用者には一定の線引きが必要であり、今のところ見直す考えはない。

質問2 現状の助成額は最大で千円となっているが、地域によっては、病院に行く際に片道何千円もかかってしまう話を聞いている。一律の最大千円ではなく、公平で適正な助成額に設定すべきではないのか。

福祉部長 助成実績を各タクシー事業者に確認したところ、おおむね低価格で利用されており、地域による料金格差は比較的小さいことから、現行の助成額を継続していく。

問 印西市の農業施策を問う

答 農業経営の安定強化を図る

小川利彦議員

質問 農業人材確保に向け、具体的取り組みはあるか。

環境経済部長 農業次世代人材投資資金の活用や農業版ハローワークを実施している。

再質問 「人・農地プラン」の策定状況はどうか。

答弁 集落単位等で徹底した話し合いを行う方針により、現在、1地区で実質化したプランが作成されている。

再質問 老朽化した排水路の不具合にどう対応しているか。

答弁 状況がさまざまであり、個別に現場対応が必要である。



交付金を活用した地域活動

再質問 多面的機能支払交付金を活用し活動組織ごとに農地や農道、排水路等の保全整備が行われているが、活動組織のない地域ではどうか。

答弁 活動組織がない地域でも、その地域の農業者等が中心になり、適切な管理が行われている。

再質問 市の農業の現状をどうとらえているか。

答弁 印西市は約5千ヘクタールに及ぶ農地を有し、良好な農業環境資源に恵まれ、都市近郊農業の形態を保持しつつ、水稲はじめさまざまな農産物が生産されている。

再質問 飲食店の時短営業により影響を受けた農業者への支援は考えているのか。

答弁 売上げが減少した農業者に対して、「緊急事態宣言の影響緩和に係る一時支援金」の給付が行われる。3月上旬から受け付けの予定である。

問 「コスモス通り」名称なくすのか

答 総合計画等で表記する

松尾榮子議員

質問 令和3年度からの新印西市総合計画（案）及び新都市マスタープラン（案）で（仮称）「コスモス通り」の名称が消えているが、理由は。

企画財政部長 千葉県が事業主体となる県道であり、正式名称での記載に統一した。

再質問 印西市では、昭和59年から中央駅圏で千葉ニュータウンの入居が開始された。当時2万人前後の人口の町に10万人を超すニュータウンが建設されるとあって、当初は既存市街地と新住区域との分



(仮称)コスモス通りからの風景

断や一体的なまちづくりを不安視する声が非常に大きかったと聞いている。そうしたなかで既存市街地とニュータウンを結び、交流とふれあいのまちづくりを進めるためのシボル道路として、平成7年頃、当時の伊藤利明町長らが構想し、ニュータウン関連道路として千葉県と交渉を進め、その後のまちづくりにも引き継がれて、平成13年、県の主要地方道として都市計画決定されたと記憶する。ふれあいや交流の思いをこめた道路として、市の重点事業のなかでも長くこの名称で市民にも親しまれてきた。「コスモス通り」の名称について、今後どうしていく考えか。

都市建設部長 都市マスタープラン策定委員会でも名称存続の意見があり、市総合計画と調整を図り、表記していきたい。

問 デジタル教科書無償提供に応募は

答 国に参加希望と回答した

藤江研一議員

質問1 小学校への35人学級導入について伺う。令和3年4月の学級数拡大見込みは。

教育長 現在小学校2年生と3年生です。35人学級を導入しており、3年4月に学級数の増加はない。

再質問 4年4月、5年4月はどうか。

答弁 5年4月では、木下、木刈、内野及び原山小学校で1学級ずつ増加見込みである。

質問2 デジタル教科書の導入について、国は希望する小学校5、6年と中学校全学年に1教科分を無償提供し、操作性や効果を検証する。そこで、市は応募したのか。

教育長 参加希望と回答した。

質問3 不妊治療について、助成金が大幅に拡充された。令和3年1月1日以降に終了した治療を対象に、所得制限を撤廃。助成額も1回30万円に増額。助成回数は子ども1



デジタル教科書の活用風景

人あたり6回までに拡充された。市での制度改正は。

健康子ども部長 国の制度拡充に合わせ、千葉県も準備している。市でも不妊治療費の経済負担軽減を図りたい。

再質問 国では、流産や死産を繰り返す不育症について自治体が検査費用などの助成を行う場合、今春をめどに最大5万円の補助金が創設される。市での取り組みは。

答弁 国は3年度に支援するとしており、情報収集に努め、動向を注視していく。

問 電子決済で税・使用料納付を

答 スマートフォン決済の準備中

個人質問

海老原 一作 議員

質問1 人と人が接触しない電子決済を活用した税・使用料の納付について。

市長 現在、銀行等での口座振替納付、納税通知書による窓口やコンビニエンスストア等での直接納付、ペイジーによる電子納付がある。令和3年度から新たに「PayPay」「LINEPay」によるスマートフォン決済の準備をしている。

質問2 新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」についての認識はどうか。

市長 拡大予防を図るうえで重要なものと考えている。

再質問 現在、スマートフォン版の不具合があり、その修正中との報道があるが、重要性があるという認識に変わりはないか。

健康子ども部長 不具合があることは残念だが、重要なものと考えている。今後の動向に注視しながら、引き続き導



スマホアプリで決済

入勧奨をしていきたい。

質問3 スマートフォンを活用した地域経済対策について他市の動向はどうか。

環境経済部長 佐倉市、成田市、八千代市が、PayPay株式会社との連携キャンペーン「あなたのまちを応援プロジェクト」を実施している。

再質問 経済対策、生活支援として実施する考えはあるか。
答弁 事務の効率化や新型コロナウイルス感染症対策というメリットがあり、情報収集をしながら研究していきたい。

問 キッズ・ゾーン整備の取り組みは

答 関係部署に整備への連携を指示

個人質問

近藤 瑞枝 議員

質問1 令和2年10月9日、牧の原六六自治会長、かふう保育園いんざい園長、HALO保育園長の連名で「横断歩道等の安全対策の実施とキッズ・ゾーンの整備について」とする要望書が市長に手渡された。キッズ・ゾーン整備の取り組み状況はどうか。

市長 市内全域の保育施設周辺の危険個所の確認が済み、庁内関係部署が連携して整備に取り組みよう指示した。

再質問 今後の進め方は。
健康子ども部長 関係部署が



お散歩中 かふう保育園

候補場所を検討し、警察等の関係機関と現地確認したうえで進めていく。

再質問 充当可能な国の交付金を調査しているか。

答弁 社会資本整備交付金の活用が見込まれるが、他の交付金活用も調査研究する。

再質問 自治会が周知を進めている牧の原六六地域を、モデル地区に選定してはどうか。

答弁 地区住民の同意が必要であることは認識している。

質問2 新型コロナウイルス感染症が拡大するなか、令和3年成人記念式典は中止を余儀なくされた。新成人やその家族には、「中止ではなく延期にして欲しかった」と残念がる声が多くある。時期を改めて然るべき方法での開催を検討できないか。

教育部長 今後の感染状況を見ながら、新成人が集う機会の提供を検討したい。

問 小規模校に新たな存在意義を

答 メリットは十分に認識している

個人質問

米井 重行 議員

質問 大規模校になじめない、特性により小規模校が適している児童の場合、その保護者の責任のもとで毎日の送迎をすれば、学区外の小規模校への通学が可能であると認識している。小規模校が積極的に同様な受け入れを行うことにより、大規模校になじめず不登校になってしまう児童を救うことができる。さらに小規模校の新たな存在意義も生まれると思う。義務教育課程においては、ある程度の人数の同級生と集合教育を受けるこ



コミュニティスクール 船穂小学校

とで、勉強だけではなく大切な社会性が養われることから、一学級の人数は重要な要素であると理解している。一方で、多人数のなかでは適応できない児童の存在、少人数でのゆとりある教師の目が行き届くきめ細かい教育を望む保護者も少なくない。小規模校を希望する保護者や大規模校になじめない児童のため、保護者の責任において、学区外から小規模校への通学許可を積極的に行うことはできないか。小規模校に新たな存在意義を見出す事はできないのか。考えを伺う。

教育長 小規模校のメリットについては、十分に認識をしている。これまでも、児童生徒の個別の特性や状況によって、大規模校から小規模校への学区外就学を認めている場合がある。今後もこれまで同様の対応をしていく。

問 地域に親しめる資料館に

答 課題を整理し検討していく

個人質問

増田 葉子 議員

質問 コロナ禍で「おうち時間」の充実や手近な観光など、市民の意識が地元や地域に向いている。地域の歴史を保存し、市民に発信していく資料館の役割がこれまで以上に重要だが、3つの資料館の現状をどう自己評価しているか。

企画財政部長 印旛医科器械歴史資料館は、来館者が少ない状況と認識している。

教育部長 木下交流の杜歴史資料センター、印旛歴史民俗資料館ともに来館者が減少している。

再質問 3つの資料館をあわせても、隣市の郷土博物館の六分の一しか来館者がいない。コロナ禍でもオンラインを活用するなど市民に親しんでもらう事業を行ったか。

答弁 医科器械資料館は、「ミステリー・イン・インザイ」の題材とし、周知に努めた。印旛歴史民俗資料館では歴史



木下交流の杜歴史資料センター

講座などを開催したが、木下交流の杜歴史資料センターはとくに何も実施していない。

再質問 公共施設適正配置アクションプランで、印旛歴史民俗資料館を木下交流の杜歴史資料センターに統合する方向性だ。地域性が違う地に資料を移すだけの統合では意味がない。統合を機に、生涯学習の充実に向け博物館法上の登録博物館となる気概はないか。

答弁 施設の集約化については、これから課題を整理し、検討していきたい。

総務企画常任委員会



複合施設を整備するUR事務所跡地

問 基金条例の制定と併せて2本の基金条例が廃止されるが流

答 【議案第1号 印西市公共施設整備基金条例の制定】
【内容】公共施設の計画的整備に備え、既存の基金を整理し、公共施設の整備などに充てる新たな基金を創設する。

問 総合的かつ計画的な施設の改修や更新等が進められ、現在基金を設置していない施設整備に充当が可能なとなり、複合施設などに対する複数基金が整理され、一部事務軽減になるか。

答 廃止される教育施設整備基金では、約28億8227万円を公共施設整備基金に積み立てし、残りを新設の教育振興基金に積み立てる。また、庁舎等整備基金は全額公共施設整備基金に積み立てる。

問 基金の一元化によるメリットは何か。

答 総合的かつ計画的な施設の改修や更新等が進められ、現在基金を設置していない施設整備に充当が可能なとなり、複合施設などに対する複数基金が整理され、一部事務軽減になる。

【審査結果】

番号	件名	結果
議案第1号	印西市公共施設整備基金条例の制定	可決
議案第3号	印西市まち・ひと・しごと創生推進審議会設置条例を廃止する条例の制定	可決
議案第4号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定	可決
議案第6号	印西市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定	可決
議案第7号	印西市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定	可決
請願第3-1号	核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書を日本政府に提出して下さい	不採択すべきもの

将来の公共施設整備に備え 基金を整理統合

【議案第1号 印西市公共施設整備基金条例の制定】

【内容】公共施設の計画的整備に備え、既存の基金を整理し、公共施設の整備などに充てる新たな基金を創設する。

【請願3の1号 核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書を日本政府に提出して下さい】

【内容】条約批准国が50を超えたことから、核兵器禁止条約が令和3年1月22日に発効した。印西市議会から日本政府に対し条約への参加・調印・批准を求める意見書の提出を求めるもの。

【議案第5号 印西市手数料条例の一部を改正する条例】

【内容】①建築物エネルギー消費性能基準への適合義務を受ける建築物の対象規模が非住宅部分の床面積の合計2千平方メートル以上のものから300平方メートル以上のものに拡大されたことから、審査の手数料の額を規定する。

【内容】②低炭素建築物新築等計画認定申請、建築物エネルギー消費性能向上計画の認定申請及び建築物エネルギー消費性能に係る認定申請に対する審査の手数料の額の一部を改める。

【内容】①建築物エネルギー消費性能基準への適合義務を受ける建築物の対象規模が非住宅部分の床面積の合計2千平方メートル以上のものから300平方メートル以上のものに拡大されたことから、審査の手数料の額を規定する。

【内容】②低炭素建築物新築等計画認定申請、建築物エネルギー消費性能向上計画の認定申請及び建築物エネルギー消費性能に係る認定申請に対する審査の手数料の額の一部を改める。

【内容】③建築物エネルギー消費性能基準への適合義務を受ける建築物の対象規模が非住宅部分の床面積の合計2千平方メートル以上のものから300平方メートル以上のものに拡大されたことから、審査の手数料の額を規定する。

【内容】④建築物エネルギー消費性能基準への適合義務を受ける建築物の対象規模が非住宅部分の床面積の合計2千平方メートル以上のものから300平方メートル以上のものに拡大されたことから、審査の手数料の額を規定する。

各常任委員会の審査

印西市議会では、すべての議案を委員会に付託し審査することを原則としています。3月8日に総務企画常任委員会、9日に文教福祉常任委員会、10日に建設経済常任委員会をそれぞれ開催しました。委員会で行われた議案に対する主な質疑及びその答弁の一部を掲載します。

各常任委員会の審査

泉野・印西牧の原北地区 建築物制限を変更

建設経済常任委員会



印西牧の原北地区

【議案第9号 印西市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定】
【内容】泉野地区及び印西牧の原北地区において地区計画の一部を変更し、当該区域について定める条例の規定を改める。

問 条例の一部改正のメリットは。また、定められるルールは何か。

答 地区計画における制限の実効性を確保するための条例化である。条例に定めることで建築基準法に基づく建築確認の審査対象となり、地区計画の内容の実現により確実に担保することができ。

壁面の位置の制限、建築物等の用途の制限、敷地面積の最低限度、建築物の高さの最高限度等を定める。建築物の高さと壁面を整えることで調和を図ることができる。

問

申請の見込みはあるか。

答 印西市への申請は、ほとんどないものと考えている。なお、市の所掌範囲である床面積が300平方メートル以上で500平方メートル以下の非住宅の木造建築物は、平成25年からの8年間で確認申請の実績は1件のみである。

【審査結果】

番号	件名	結果
議案第5号	印西市手数料条例の一部を改正する条例の制定	可決
議案第9号	印西市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定	可決

ふれあい文化館を大規模改修

文教福祉常任委員会



ふれあい文化館大規模改修工事の現地確認

【議案第8号 印西市介護保険条例の一部を改正する条例の制定】
【内容】第8期介護保険事業計画の策定に伴い、令和3年度から5年度までの3年間の介護保険料の基準額を5万6400円（月額4700円）とし、各区分における介護保険料率等を改める。

問 高齢者が増えてくる中、介護保険料を下げる理由は、

答 第8期の計画期間中の給付費の見込みに対し、必要となる保険料は基準額として月額5074円となった。しかし7期の期間中に余剰金として積み増した介護保険の財政調整基金が約3億7千万円程度あったため、この基金を活用して保険料の上昇を抑えたものである。この金額を基金から取り崩した理由は、7期中に100床の特別養護老人ホームを開設する予定があり、7期の保険料はそれを見込んで算定していたが、それが令和3年5月からの開所になり、7期中に

ただいた保険料で基金に積み増した分をお返しするというところで今回保険料を下げる方向となった。

【議案第20号 工事請負契約の締結】

【内容】ふれあい文化館大規模改修の工事請負契約を契約金額8億6185万円（税込）で株式会社社湯浅建設と締結。

問 大分雨漏り等がひどく、メインは防水工事等だと思いが、ガラス張り、夏は暑く冬は寒いという声が市民から上がっている。そういったところの対応も今回の大規模改修の中に組み込まれているか。

答 中央ガラス張りについては、吹き抜け部分については、ガラス面に遮熱シートを貼り付け、新たにロールカーテンを設置するなどの対策を実施する予定。

【審査結果】

番号	件名	結果
議案第2号	印西市教育振興基金条例の制定	可決
議案第8号	印西市介護保険条例の一部を改正する条例の制定	可決
議案第20号	工事請負契約の締結	可決
議案第21号	印西市指定地域密着型サービスに係る事業者の指定に関する基準並びに事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	可決
議案第22号	印西市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定	可決
議案第23号	印西市指定地域密着型介護予防サービスに係る事業者の指定に関する基準並びに事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	可決
議案第24号	印西市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定	可決

発委案

発委第1号
 ▼印西市議会会議規則の一部を改正する規則の制定 **〔可決〕**

請願

第3-1号
 ▼核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書を日本政府に提出して下さい。 **〔不採択〕**

非核平和都市を宣言している印西市議会として、地方自治法第99条の規定に基づき、核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書を日本政府に提出して下さい。
 ※請願に対する質疑回答は、19ページの総務企画常任委員会審査に掲載しています。

陳情

陳情第3-1号
 ▼75歳以上の医療費窓口負担について原則1割負担の継続を求める陳情書 **〔議員配布〕**

本会議での討論(要約)

議案第14号

印西市の財政力は全区町村順位で67位。財政健全度は15位。財政調整基金は42億円が妥当としているが74億円ある。高校生等医療費助成事業、70才以上ふれあいバス無料化等は評価するが、正規職員の削減、窓口業務委託、学童保育の民間委託推進等認められない。福祉教育に携わる非正規職員の待遇改善は急務だ。

賛成
反対

限られた財源の中で、財政の安定と健全性の確保を図りつつ、市民ニーズに対して新たな事業予算の確保をするなど、財源の適正配分がなされている。そして、各事業を着実に執行すること、印西市の将来都市像「住みよさ実感都市 ずっとこのまち いんざいで」の実現が一つずつ着実に推進されると思料する。

請願

核兵器廃絶の希求は我々にとっても当然のことながら、核保有国と非保有国の橋渡し役を果たすことこそが、我が国に課せられた責務である。条約は画期的な国際法規範。日本は締約国会合にオブザーバーとして参加するなど核保有国と非保有国の真の橋渡し役を果たすべきと考える。

賛成
反対

1月22日核兵器禁止条約が発行された。心から歓迎する。市は非核平和都市を宣言している。それに相応しく、請願に賛成して頂きたい。

日本共産党は「核兵器のない世界」を実現するために、一貫して訴えてきた。「非核平和都市宣言」をしている市議会議員をしてどうするべきか。全国で531自治体が政治的立場を超え同様意見書を出している。子や孫の未来へどんな問題解決にも核兵器を使用し合えないよう賛成する。

令和3年第1回定例会 議案と審議結果一覧

※○=賛成、×=反対、退=退席、欠=欠席、除=除斥(地方自治法の定めにより本人等が関係する議案の採決に加われません。)
 —=その他 ※議長(板橋 睦)は採決に加わりません。

番号	件名	議決結果	柿原健一	梶原友雄	藤江研一	松本有利子	伊藤真一	稲葉健	小川利彦	玉木実	米井重行	櫻井正夫	浅沼美弥子	岩崎成子	海老原作一	中澤俊介	藤代武雄	増田葉子	松尾榮子	軍司俊紀	金丸和史	山田喜代子	近藤瑞枝	板橋睦		
《議案》 (市長提出議案)																										
議案第4号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第14号	令和3年度印西市一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第15号	令和3年度印西市国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第16号	令和3年度印西市介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第17号	令和3年度印西市後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
請願第3-1号	核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書を日本政府に提出して下さい	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—	

令和2年度議員の出欠簿を公開します

本会議は定例会が4回、臨時会が3回開催されました。

次に、委員会については常任委員会（総務企画・文教福祉・建設経済・予算審査）、議会運営委員会及び決算審査特別委員会が開催されましたが、各委員会ごとに開催回数異なるため、出席必要日数も各議員によって異なります。また、正副議長も各委員会等に随時出席していますが、出欠簿には記載してありません。

議席番号	議員氏名	本会議			常任委員会			議会運営委員会			特別委員会			全員協議会			
		出席必要日数	欠席日数	遅刻・外早退	出席必要日数 (視察含む)	欠席日数	遅刻・外早退	出席必要日数	欠席日数	遅刻・外早退	出席必要日数 (視察含む)	欠席日数	遅刻・外早退	出席必要日数	欠席日数	遅刻・外早退	
1	柿原 健一	27			8										6		
2	梶原 友雄	27			8	1									6		
3	藤江 研一	27			8										6		
4	松本有利子	27			11						7				6		
5	伊藤 真一	27	2	1	11										6	1	
6	稲葉 健	27			11			17			7				6		
7	小川 利彦	27			11						7				6		
8	玉木 実	27			11			17			7				6		
9	米井 重行	27	6		8	3		17	3						6		
10	櫻井 正夫	27			11						7				6		
11	浅沼美弥子	27			11			17		1	7				6		
12	岩崎 成子	27			8										6		
13	海老原作一	27			11										6		
14	中澤 俊介	27			14						7	1			6		
15	藤代 武雄	27			14	1		17							6	1	
16	増田 葉子	27			11			17	1						6		
17	松尾 榮子	27			8										6		
18	軍司 俊紀	27			11			17			7				6		
19	金丸 和史	27			11										6	1	
20	山田喜代子	27		1(公務)	11			17			7				6	1(公務)	
21	近藤 瑞枝	27			7	1									6		
22	板橋 睦	27			4										6		

議員出席簿公開／編集後記



委員長 近藤 瑞枝
副委員長 海老原作一
委員 梶原 友雄
委員 藤江 研一
委員 伊藤 真一
委員 稲葉 健
委員 増田 葉子

現メンバーでの編集は、今号が最後となりました。手に取っていただけるように、分かり易くなるように、皆で努めてきたつもりですが、いかがでしたでしょうか。市民と議会がより近いものになるように、次号からの新編集委員も研鑽を積むことと思います。年に12回の編集会議は、私たちの大きな糧となりました。2年間ありがとうございました。(近藤)

編集後記

令和3年第1回定例会 全会一致(可決)議案一覧

番号	件名	番号	件名
《議案》(市長提出議案)			
承認第1号	専決処分の承認を求めること	議案第23号	印西市指定地域密着型介護予防サービスに係る事業者の指定に関する基準並びに事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定
議案第1号	印西市公共施設整備基金条例の制定	議案第24号	印西市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定
議案第2号	印西市教育振興基金条例の制定	議案第25号	令和3年度印西市一般会計補正予算(第1号)
議案第3号	印西市まち・ひと・しごと創生推進審議会設置条例を廃止する条例の制定	同意第1号	印西市副市長の選任につき同意を求めること(杉山 基一氏)
議案第5号	印西市手数料条例の一部を改正する条例の制定	同意第2号	印西市農業委員会の委員の任命につき同意を求めること(荒井 一和喜氏)
議案第6号	印西市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定	同意第3号	印西市農業委員会の委員の任命につき同意を求めること(佐瀬 知千氏)
議案第7号	印西市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定	同意第4号	印西市農業委員会の委員の任命につき同意を求めること(篠田 道雄氏)
議案第8号	印西市介護保険条例の一部を改正する条例の制定	同意第5号	印西市農業委員会の委員の任命につき同意を求めること(篠塚 猛宏氏)
議案第9号	印西市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定	同意第6号	印西市農業委員会の委員の任命につき同意を求めること(清水 真市氏)
議案第10号	令和2年度印西市一般会計補正予算(第9号)	同意第7号	印西市農業委員会の委員の任命につき同意を求めること(丹谷 一男氏)
議案第11号	令和2年度印西市国民健康保険特別会計補正予算(第5号)	同意第8号	印西市農業委員会の委員の任命につき同意を求めること(武藤 悟氏)
議案第12号	令和2年度印西市介護保険特別会計補正予算(第4号)	同意第9号	印西市農業委員会の委員の任命につき同意を求めること(森田 文雄氏)
議案第13号	令和2年度印西市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	同意第10号	印西市農業委員会の委員の任命につき同意を求めること(米井 絹恵氏)
議案第18号	令和3年度印西市水道事業会計予算	同意第11号	印西市農業委員会の委員の任命につき同意を求めること(山崎 幸雄氏)
議案第19号	令和3年度印西市下水道事業会計予算	同意第12号	印西市農業委員会の委員の任命につき同意を求めること(和田 和弘氏)
議案第20号	工事請負契約の締結について	《発委》(委員会提出議案)	
議案第21号	印西市指定地域密着型サービスに係る事業者の指定に関する基準並びに事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	発委第1号	印西市議会会議規則の一部を改正する規則の制定
議案第22号	印西市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定		

議案と審議結果一覧／臨時会

令和3年第1回臨時会 3月30日に開催 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業 4億3,569万6千円

3月30日、令和3年第1回臨時会が開催されました。市長提出議案は補正予算1件で、慎重な審議が行われました。内容と結果は下記のとおりです。

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、ひとり親・ふたり親子育て世帯に対し、子育て世帯生活支援特別給付金給付事業を実施するにあたり、個別通知等の郵送、システム改修、給付金について補正する。

令和3年第1回臨時会 可決議案

番号	件名
《議案》	
議案第1号	令和2年度印西市一般会計補正予算(第10号)

『自然との共存』

木川中学校

3年 松丸 新



と、思います。

僕はこの印西市に住み始

めて、11年以上が経ちます。

今、住んでいる家の周りは

当時ほとんどが空き地でし

た。たくさんのお動物や昆

虫といった生き物が暮らし

ていました。しかし、ここ

10年で開発が進み、今では

春のひばりのおしやべりも

聞こえなくなってしまう

しました。僕らが生きる上で都

市開発は、必要不可欠なこ

とではありますが、自分た

ちが幸せになるために、だ

れかを踏みにじってはいけ

ません。緑豊かな自然を尊

重し、守るべきだと思います。

僕らの未来、次の世代に

一体どうしたら、それらを

残すことができるでしょう

か。皆で協力し考え、行動

しなければなりません。僕

も印西市民の一人として努

力していきたいと思えます。

第2回定例会 会期予定及び日程

第2回定例会は、6月4日(金)から6月25日(金)までの会期予定です。

新型コロナウイルス感染拡大の状況などにより、予定が変更となる場合があります。

また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、議会の傍聴についてはできる限りお控えいただくようお願いいたします。

なお、インターネットによる本会議のライブ中継及び委員会の録画中継を配信しておりますので、ご利用ください。

詳細については、議会事務局までお問い合わせください。

【印西市議会事務局】
☎ 0476(33)4614

日	月	火	水	木	金	土
5/23	5/24	5/25	5/26	5/27	5/28 議会運営委員会	5/29
5/30	5/31	6/1	6/2	6/3	6/4 本会議 (議案上程)	6/5
6/6	6/7 本会議 (個人質問)	6/8 本会議 (個人質問)	6/9 本会議 (個人質問)	6/10 本会議 (個人質問)	6/11 本会議 (個人質問)	6/12
6/13	6/14 予算審査 常任委員会	6/15 総務企画 常任委員会	6/16 文教福祉 常任委員会	6/17 建設経済 常任委員会	6/18	6/19
6/20	6/21	6/22	6/23	6/24 議会運営 委員会 正副委員長会議	6/25 本会議 (議案の採決)	6/26

表紙の写真



ぼく、一年生になったよ。

入学式には、父ちゃん、母ちゃんと一緒に行つたんだ。父ちゃんは朝までお仕事をしていなかったから、眠かったかもしれないよ。

ぼくと同じ一年生が、いっぱいいたよ。少しドキドキするけれど、六年生にお兄ちゃんがいるからきつとだいじょうぶ。革の靴を履いたので靴ずれができて、帰りは靴下で歩いたんだ。母ちゃんは笑って許してくれたよ。